

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月12日

アーキテクツ・スタジオ・ジャパン株式会社 上場会社名 上場取引所

コード番号 6085 URL http://www.asj-net.com/

代 表 者 丸山 雄平 (役職名) 代表取締役社長 (氏名)

長尾 康三 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部所管 (氏名) (TEL) 06-6363-5701

配当支払開始予定日 平成27年8月13日 四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表	表示は、対	付前年同四半	期増減率)
経常利益		四半期純	i利益
百万円	%	百万円	%

	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	322	0. 1	△20	_	△20	_	△14	-
27年3月期第1四半期	321	_	△21	_	△21	_	△12	_
	1株当たり 四半期純利		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
28年3月期第1四半期		△9. 33		_				
27年3月期第1四半期		△8. 31		_				

(2) 財政状態

総資産	純資産	自己資本比率
百万円	百万円	%
1, 659	1, 388	83. 7
1, 791	1, 403	78. 4
	百万円 1,659	百万円 百万円 1,659 1,388

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,388百万円 27年3月期 1,403百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
27年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
28年3月期	_						
28年3月期(予想)		0.00	_	0.00	0.00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	当期純和	山益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	820	23. 2	65	_	65	_	39	_	24. 77
通期	2, 000	37. 7	500	575. 1	500	450. 4	300	955. 7	190. 54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	1, 574, 500株	27年3月期	1, 574, 500株
28年3月期1Q	一株	27年3月期	一株
28年3月期1Q	1, 574, 500株	27年3月期1Q	1, 522, 000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による金融・財政政策等を背景に、個人消費や設備投資は持ち直しの動きがみられ、企業収益は改善傾向のもとで推移いたしました。

住宅業界におきましても、新設住宅着工戸数全体の状況としては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が若干ながら持ち直しの動きとなっております。持家についてはようやく下げ止まりの兆しがみえるものの依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社は、ASJブランドの浸透やASJアカデミー会員の獲得を目的として、WEB媒体を活用したマーケティングをはじめ、販促活動の強化や認知度アップのための各種諸施策を継続して取り組んでまいりました。また、加盟建設会社における工事請負受注の促進を図るため、本部による建設資材の集中購買や建設資材のパッケージ化による加盟建設会社の仕入コスト削減策を講じる一方で、2名の登録建築家からの同時提案により成約率向上を目的とする「プランニングコースDUAL」の導入等、積極的な営業活動を展開してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は322,241千円(前年同四半期比0.1%増)となりましたが、上記の工事請負受注促進を図る営業施策については、今後効果が期待されるものと考えております。

損益面については、ASJアカデミー会員の入会促進を図るため広告宣伝を前倒ししたことによる販売管理費の増加等により、営業損失は20,785千円(前年同四半期比4.3%減)、経常損失は20,747千円(前年同四半期比4.9%減)、四半期純損失は14,690千円(前年同四半期比16.2%増)となりました。

なお、当社はASJ建築家ネットワーク事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は1,659,878千円となり、前事業年度末と比べて131,217千円減少いたしました。

流動資産は前事業年度末に比べ、130,897千円減少し、1,374,008千円となりました。これは主として現金及び預金の減少4,120千円、売掛金の減少74,946千円、未収入金の減少45,371千円等によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ、320千円減少し、285,869千円となりました。これは主に建物の減少2,640千円等によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は271,108千円となり、前事業年度末と比べて116,527千円減少いたしました。これは主に未払金の減少45,614千円、未払法人税等の減少39,074千円、工事完成保証損失引当金の減少25,000千円等によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は1,388,769千円となり、前事業年度末と比べて14,690千円減少いたしました。これは四半期純損失14,690千円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部	(1///	(1///=
流動資産		
現金及び預金	941, 780	937, 66
売掛金	309, 217	234, 27
商品	4,771	3, 36
未収入金	238, 905	193, 53
その他	62, 613	66, 91
貸倒引当金	△52, 382	△61, 73
流動資産合計	1, 504, 905	1, 374, 00
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	89, 527	86, 88
工具、器具及び備品(純額)	5, 162	5, 19
有形固定資産合計	94, 689	92, 08
無形固定資産		
ソフトウエア	49, 794	44, 41
ソフトウエア仮勘定	25, 377	32, 33
無形固定資産合計	75, 171	76, 75
投資その他の資産		·
差入保証金	82, 177	81, 60
その他	51, 001	51, 98
貸倒引当金	△16, 850	$\triangle 16,52$
投資その他の資産合計	116, 328	117, 03
固定資産合計	286, 189	285, 86
資産合計	1, 791, 095	1, 659, 8'
負債の部		, ,
流動負債		
買掛金	25, 591	31, 75
1年内返済予定の長期借入金	16, 892	11, 8
未払金	199, 767	154, 18
未払法人税等	40, 662	1,58
賞与引当金	3, 998	6, 0
工事完成保証損失引当金	25, 000	·
その他	75, 723	65, 7
流動負債合計	387, 635	271, 10
負債合計	387, 635	271, 10
純資産の部		·
株主資本		
資本金	402, 005	402, 00
資本剰余金	400, 935	400, 93
利益剰余金	600, 520	585, 82
株主資本合計	1, 403, 460	1, 388, 76
純資産合計	1, 403, 460	1, 388, 76
負債純資産合計	1, 791, 095	1, 659, 87

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	321, 913	322, 241
売上原価	71, 643	67, 607
売上総利益	250, 270	254, 633
販売費及び一般管理費	271, 986	275, 418
営業損失(△)	△21, 715	△20, 785
営業外収益		
受取利息	60	31
受取手数料		60
営業外収益合計	60	91
営業外費用		
支払利息	126	53
その他	30	_
営業外費用合計	156	53
経常損失 (△)	△21, 811	△20, 747
税引前四半期純損失 (△)	△21, 811	△20, 747
法人税、住民税及び事業税	382	408
法人税等調整額	△9, 547	△6, 465
法人税等合計	△9, 164	△6, 056
四半期純損失 (△)	△12, 646	△14, 690

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。